

課題名	当院での免疫チェックポイント阻害薬を投与した肺癌症例における抗菌薬投薬の影響
承認番号	2024-19 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 呼吸器内科 氏名 河崎 勉
研究期間	(西暦) 2024年 12月 ~ (西暦) 2025年 7月
研究の意義・目的	免疫チェックポイント阻害薬は肺癌の重要な治療薬ですが、その治療効果に抗菌薬投薬が影響するかについてはよく分かっていないのが実情です。このため肺癌治療において免疫チェックポイント阻害薬の治療効果に抗菌薬投薬がどのように影響するかについて検討し、今後の肺癌治療の診療レベル向上を図ります。
研究の方法 (対象期間含む)	2018年2月から2024年4月までに当院で肺癌に対し一次治療で免疫チェックポイント阻害薬を投与した入院患者を対象とします。研究の方法は、対象症例の診療録から患者背景(臨床情報, 検査所見など)を確認し, 抗菌薬療法を要した患者群と要さなかった患者群とを統計学的に比較するとともに, 免疫チェックポイント阻害薬の治療効果における抗菌薬投薬の影響を検討して明らかにします。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	統計学的に比較検討をするために、診療録から患者背景(臨床情報, 検査所見など)を確認します。カルテ上の既存の情報のみを用います。 電子カルテのファイルサーバー内に研究用の番号を付けた対応表を作成し、個人情報保護に万全を期します。研究用のデータは研究用の番号で区別し、個人を特定できる情報とは切り離して使用します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	臨床情報: 年齢、性別、肺癌組織型、ドライバー遺伝子変異の有無、PD-L1発現率、脳転移の有無、肝転移の有無、喫煙指数、BMI、合併症、臨床経過など 検査所見: 好中球、リンパ球比率、Hb、LDなど
試料・情報を 利用する者の範囲	研究責任者(横浜市立みなと赤十字病院 呼吸器内科 河崎 勉)および 研究分担者(横浜市立みなと赤十字病院 呼吸器内科 佐藤 万瑛)
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 呼吸器内科 河崎 勉
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 呼吸器内科 氏名 河崎 勉 TEL:045-628-6100(代表) 内線3808(事務局) / FAX:045-628-6101